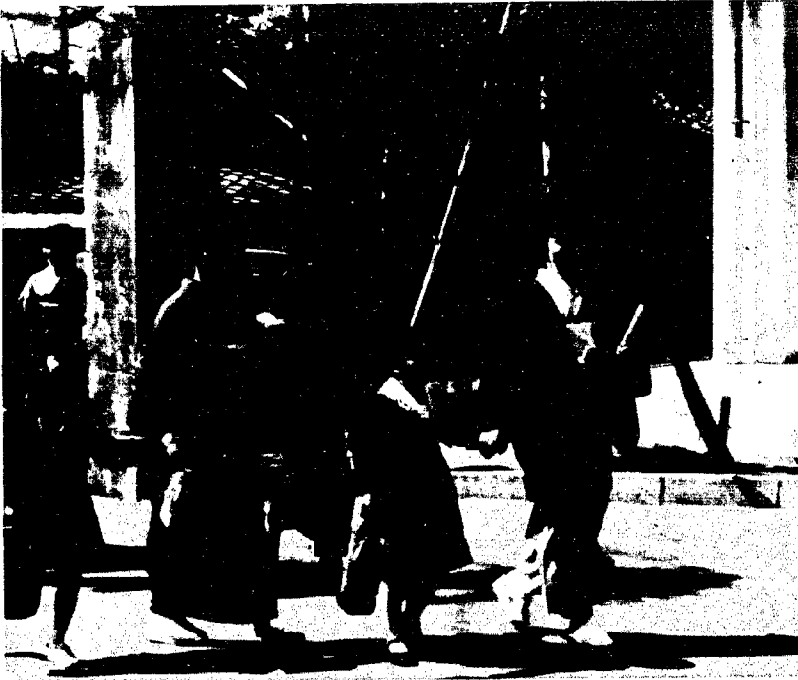


□ 発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集/総務課 □ 毎月10日・25日発行

うれしい入学式

天候に恵まれた四月五日、町内三小学校（合計百五十七名）で入学式が行われました。
春の日ざしの中、新一年生たちは、大きなランドセルを背に、お母さんに手をひかれて校門をぐぐりました。
式の途中では、退屈そうにしていた子供たちも、教室に入ってから、目を輝かせて先生のお話を聞いていました。



昭和57年度

町の歳入と

歳出

☆重点事業

- ▷総合体育館の建設
- ▷西川連絡橋架設
- ▷モデル事業実施計画策定
- ▷自転車駐車場建設

歳出 (単位:千円, %)

科目	予算額	構成比	対56年度当初伸率
議会費	66,574	2.3	7.9
総務費	243,397	8.2	10.5
民生費	327,616	11.1	11.8
衛生費	189,631	6.4	17.5
労働費	1,438	0.0	71.4
農林水産業費	127,202	4.3	△2.2
商工費	83,990	2.8	6.0
土木費	369,670	12.5	54.5
消防費	97,750	3.3	9.9
教育費	1,212,242	41.0	306.4
公債費	232,277	7.9	11.2
支出金	3,411	0.1	△2.4
予備費	3,000	0.1	0.0
歳出合計	2,958,198		65.4

歳出

■人件費
各科目ごとに、一般職については定期昇給分と給与改定率二・五%を見込み、町長や議員などの特別職は条例に基づいて計上いたしました。

■議会費
議員報酬と事務局職員の給与及び事務的経費が主な内容です。

■総務費
ワゴン車を一台購入することとし二百四十万二千円、また、自転車駐車場整備の費用、四月二十五

日執行予定の県知事選挙に要する経費などを計上いたしました。

■民生費
子供・お年寄り・障害者などのため、本年度も一層きめ細かな施策を講じてゆべく、各種事業に取り組んでいきます。

■衛生費
町民の健康づくりをすすめるため、成人病対策として総合検診・胃がん検診など各種検診や事業を実施するとともに、糖尿病患者に對しては生活指導の徹底を図るため、本年度から教育入院制度を採用することになりました。

■労働費
労働者の福祉増進のため、勤労者協議会への補助などを行います。

■農林水産業費
水田利用再編対策第二期の二年目に入りますが、米の需給事情は引き続き過剰基調にあるため、需給を安定させ農作物の需要の動向に即した総合的食糧の自給力の向上を図るため、各種振興・助成・奨励措置を講じました。

■商工業費
商工業者への貸付金である地方産業育成資金を四千五百万円、商工会への補助金六百五十万円などを計上いたしました。

■土木費
生活基盤の整備をさらに促進するため、橋りょう架設や道路改良・舗装工事などに力を入れます。

■消防費
消防防災機器の整備を図ることとしたほか、善光寺の消防器具置場の新築と三地区(二番町・大岡・升岡)の消防ポンプを更新する予定です。

■教育費
総合体育館の建設及び、より良い教育環境をつくるため、各小中学校で必要とされる工事や備品の整備などを図っていきます。

自転車置き場建設、曾根小学校の校門改造、升湯小学校ではグラウンドの盛土と中庭の整地、また、西川中学校の廊下床張替えやピアノなど各種楽器の充実を行います。

■公債費
長期借入金の元利償還金等を計上いたしました。

■諸支出金
ガス事業会計への補助金です。

■予備費
前年度と同額を計上いたしました。

西川町の昭和五十七年度予算案は、三月定例議会において原案通り議決されました。

一般会計の予算規模は、二十九億五千八百九十九万八千円となり前年度当初と比べ八十一億六千九百七十二万六千四百六十五・四%の大幅な伸びとなりました。

の基調となる
国家予算は、
経済の着実な発展と国民生活の安定・向上を図り財政再建を引き続き強力に推進し、速やかに財政の対応力を回復することが今日最も緊急かつ重要な課題であるとされ、地方財政に對しても同一基調により歳出を極力抑制するとともに、一般行政経費の節減合理化に努め節度ある財政運営を図るよう要望されています。

当町の五十七年度予算編成にあたりましては、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し財政の健全化に留意しつつ住民福祉の向上に努め

一、長期的見地に立った事業の策定
二、地域の特性を生かした主体性のある地域づくり
三、節減合理化による健全財政の確保
四、将来の財政硬直要因の除去を目標として、なお本年度の重点事業について

○総合体育館建設
○西川連絡橋の架設

歳入

歳入の中で地方交付税の構成比が最も大きく、普通交付税と特別交付税を併せて計上し対前年度当初比一七・五%の伸びとなり、次に町債の構成比は二一・八%で、総合体育館建設や道路整備などの事業に充てるため、合わせて六億七千五百万円の借入れを予定しています。

町税は現行制度に基づき過去の実績・経済状況の推移等諸般の状況を勘案し、町税全体として四億七千八百九十五万一千円計上、対前年度当初比一三・三%の伸びとなりました。

地方譲与税・自動車取得税交付金及び交通安全対策特別交付金はそれぞれ前年度実績(見込)をもとに計上いたしました。

分担金及び負担金は、主として保育所入所児童の保護者からの徴

当初予算の構成比及び対年度比較表

(単位:千円, %)

科目	予算額	構成比	対56年度当初伸率
町	478,951	16.2	13.3
地方譲与税	50,500	1.7	17.4
自動車取得税交付金	28,400	1.0	1.4
地方交付税	853,508	28.8	17.5
交通安全対策特別交付金	980	0.0	△10.9
分担金及び負担金	73,075	2.5	22.7
使用料及び手数料	5,855	0.2	28.0
国庫支出金	265,862	9.0	38.8
県支出金	79,404	2.7	△8.6
財産収入	77,586	2.6	35.2
繰越収入	273,000	9.2	新設
繰越支出	25,798	0.9	△61.7
諸収入	70,279	2.4	10.9
諸町	675,000	22.8	1744.3
歳入合計	2,958,198	100.0	65.4

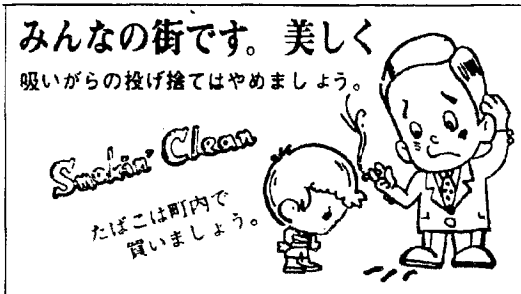
収金ですが、本年度は定員の増と徴収基盤の改正を見込んで対前年度当初比二二・七%の伸びとなりました。

使用料及び手数料は対前年度当初比二八・〇%となっていますが、これは五十六年度に住民票などの証明手数料の改正が行われたことによるものです。

国庫支出金は、総合体育館の補助金一億九千九百九十五万円を計上、県支出金では、自転車駐車場整備に百五十万円などを計上したものの、農道整備事業が五十六年度で完了したことにより、対前年度当初比八・六%減となりました。

財産収入は、各基金の運用利子が増加、また、繰入金については、社会福祉・体育施設整備基金を取り崩し総合体育館建設に充てることといたしました。

繰越金は財政事情等を考慮し当初では二千五百万円計上し、諸収入については、地方産業育成資金の貸付元利金が多いためです。



昭和57年度

国民健康保険事業特別会計予算

— 4億6,768万円 —



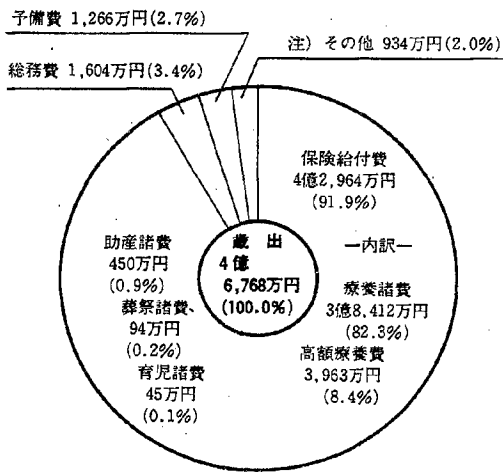
予算を調製するにあたっては、近年における医療費の増加に対処するため次の事項を重点としまし...

〔歳入〕

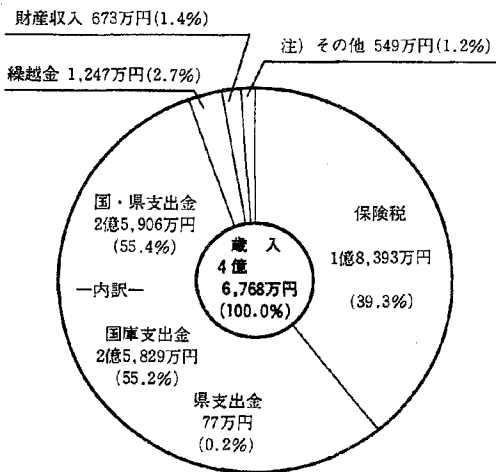
歳入についてみると、被保険者の皆さんから納めていただく国民健康保険税(保険税)が一億八三九三万円、三九・三%を占めてい...

〔歳出〕

歳出の大宗をなす保険給付費は医療費の増加に対処するため四億二九六四万円、九一・九%を計上...



注) その他の内訳: 基金積立金 684万円、保健施設費 200万円、諸支出金 50万円

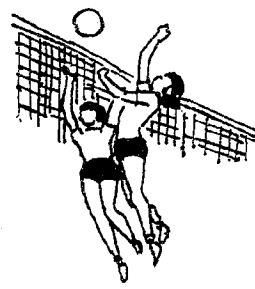
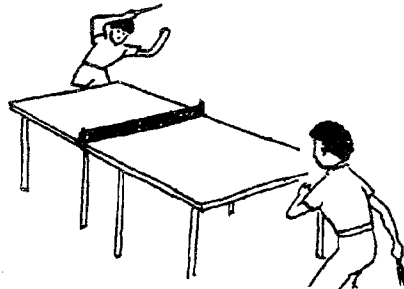


注) その他の内訳: 繰入金 466万円、諸収入 82万円、手数料 1万円

重点事業の内容

▽総合体育館を建設

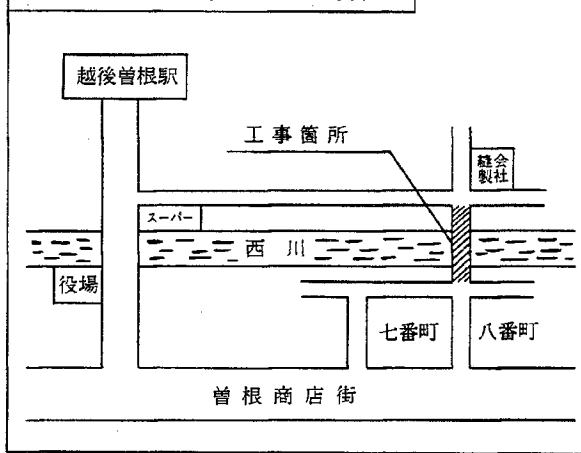
本年度の最重要事業として総合体育館の建設を行うことになりました。当町のスポーツ人口は年々増加の傾向にあり...



め、観覧席や研修室・会議室などが設けられる予定です。

▷西川連絡橋の建設に着手◁

連絡橋工事位置略図



道路新設改良費に二億七千万円を投入して、西川連絡橋の建設や交通安全施設などの整備を行いま...

農村総合整備モデル事業

事業実施計画 策定作業へ 五十六年度から導入された農村総合整備モデル事業は二年目を迎...



駅構内に自転車駐車場建設

越後曾根駅構内における放置自転車の解消と駐車秩序の確立、環境整備を図るため、百十台収容(予定)可能な自転車駐車場を設置...

議決された議案は次のとおりです。

件名	審議結果
町道路線の廃止について	原案可決
町道路線の認定について	原案可決
西川町税条例の一部改正について	原案可決
西川町国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
西川町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町町長、助役、収入役及び教育長に対する昭和57年3月に支給する期末手当の額の特例に関する条例の制定について	原案可決
西川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
西川町職員の休日、休暇に関する条例の一部改正について	原案可決
昭和56年度西川町一般会計補正予算(第8号)	原案可決
昭和56年度西川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
昭和56年度西川町水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
昭和56年度西川町ガス事業会計補正予算(第4号)	原案可決
昭和57年度西川町一般会計予算	原案可決
昭和57年度西川町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
昭和57年度西川町水道事業会計予算	原案可決
昭和57年度西川町ガス事業会計予算	原案可決
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意

議決された請願は次のとおりです。

件名	審議結果
西川中学校の早期移転改築と体育施設の充実に関する請願	採択
西川町総合体育館建設に関する請願	不採択



＝57年3月定例町議会終わる＝

町議会第1回定例会は、3月8日招集され、会期23日間で3月30日閉会いたしました。
 会議のあらまきは次のとおりです。

月日	審議	出席議員	議案番号	内容	出席議員
3. 8	<ul style="list-style-type: none"> ○開会 ○諸般の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・監査委員から教育委員会ほか9箇所の定期監査及び本年1月及び2月に実施した出納例月検査の結果についての報告の件 ・西川町大字升淵2649番地森山邦衛から3月6日付けで西川中学校の早期移転改築と体育施設の充実に関する請願書の提出の件 ・外務大臣桜内義雄から先に当議会で議決した「北方領土早期復帰実現に関する決議」についての礼状の件 ・西川町手をつなぐ親の会会長織田島孫衛から精神薄弱者への理解についての冊子の配付依頼の件 ○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○議案第3号～議案第23号(町長提出)21案一括上程、提案理由説明 ○昭和57年度各会計当初予算案とこれに関連する議案について <ul style="list-style-type: none"> 議員全員による「予算等審査特別委員会」を設置、付託、正副委員長互選 ○西川中学校の早期移転改築と体育施設の充実に関する請願の紹介議員の紹介趣旨説明、質疑、総務常任委員会付託 	22名	3.14	○休会	22名
			15	○休会	
			16	○予算等審査特別委員会	
			17	○予算等審査特別委員会	
			18	○諸般の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・小川卯一郎、刈部一衛、倉品克一郎ほか4,500名から3月17日付けで西川町総合体育館建設に関する請願書の提出の件 ○予算等審査特別委員会 ○西川中学校の早期移転改築と体育施設の充実に関する請願について総務常任委員会の付託を取り消して、日程に追加し審議 ○西川町総合体育館建設に関する請願の審議 ○会期延長についてを日程に追加し、会期を26日まで8日間延長することに決定し延会 	
			19	○休会	
			20	○休会	
			21	○休会	
			22	○休会	
			23	○休会	
			24	○休会	
			25	○休会	
			26	○総合体育館建設調査特別委員会設置についてを日程に追加し、設置に決定、付託正副委員長互選	
			27	○休会	
			28	○休会	
			29	○総合体育館建設調査特別委員会	
			9	○休会	
10	○休会		27	○休会	
11	<ul style="list-style-type: none"> ○町政に対する一般質問(9名) <ul style="list-style-type: none"> 質問事項 <ul style="list-style-type: none"> ・商工行政全般について ・火葬場移転について ・道路整備について ・鉾郷小学校グラウンドの拡張について ・商工行政について ・昭和57年度の重点施策と行政のすすめ方について ・農業の振興対策について ・教育の充実について ・農村総合モデル事業について ・水道送水管について ・町政一般 ・町長の政治姿勢を問う ・中学校改築について ・中学校建設について ・中学校の移転改築促進について ・環境整備について 	21名	28	○休会	20名
			29	○休会	
			30	○総合体育館建設調査特別委員会の中間報告	
				○予算等審査特別委員会に付託した9議案について委員長の審査報告	
				○昭和57年度西川町一般会計予算について予算等審査特別委員会に再付託	
12	<ul style="list-style-type: none"> ○諸般の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・西川町体育協会会長田子了秀から西川町総合体育館建設実現にかかる陳情書の提出の件 ○昭和56年度一般会計補正予算案など12件(予算等審査特別委員会に審査を付託した以外の議案)の審議 	21名	30	○予算等審査特別委員会に付託した9議案について討論、採決	20名
			13	○町政に対する一般質問(2名) <ul style="list-style-type: none"> 質問事項 <ul style="list-style-type: none"> ・定年制法、退職手当一部減額法及び給与改訂について ・総合体育館建設用地について 	
13	○予算等審査特別委員会	20名		○閉会	

去る三月七日、町の福祉会館で西川町保健委員発足十周年大会が開催され、在職五年以上十年までの保健委員二十九名の表彰式が行われました。

巻保健所管内(九町村)の大部分の町村では、特定の人が保健委員に任命されて保健の仕事に当たっておりですが、西川町では昭和四十六年から婦人協議会の各支部の役員が婦人会の仕事の一つとしてこれを受け持ってきました。これはこの町で特定の人を選ぶに当たり、なり手がなく、町当局が困って婦人会に相談してこられたことがきっかけとなってあります。婦人会としても会の活動目標の一つの「地域住民の生活の向上を図り、健康を増進する」という趣旨につながる仕事だから、非常に冒險的だという懸念もありましたが、会員に諮ってその賛同を得て保健委員の仕事を引き受けることにしました。なお、これについては、私なりにひそかな期待もありました。それは婦人会の役員は大部分一年交替の回り番が多いので、役員になった人はいやでも一か年は保健委員の仕事を通して衛生に関する勉強をしなければならぬし、それに伴う料理も習わねばなりません。その勉強したことや習ったことを部落へ帰って、益壽れに行われる婦人会のかくせつの時、成人



十周年を迎えた西川町婦人協議会の保健活動の歩み

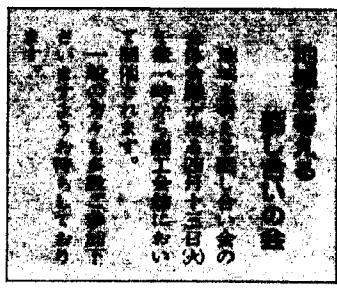
婦人協議会副会長 大滝ミツ

病予防の料理の伝達講習やお話しができるという婦人会の役員ならではの機会を得る便宜さがあります。なお、これはやっつけていくうちにわかったことなのですが、町の総合検診の三年未受診者の受診の勧めが各支部ごとに綿密にしかも速やかにできるということです。問題は役員の過重負担ということでした。婦人会の仕事の上に更にまた保健委員の仕事に、果たして

が二十九人も出たということは本当に喜ばしい限りでありました。決して他の町村の特定の人による委員より見劣りのするものではないと考えています。委員の中には家の都合で出席できなくて責任が果せないということ、自発的に委員の数を倍にして一か月交替で研修会に出席する態勢を整えた支部もありました。四十六年当初は八十一名の委員が

年町民の死亡原因の第一位であった脳卒中が第二位になってくる事実です(第一位はガン)他はと見ると全部の町村が脳卒中が依然として第一位になっています。私は思わず「やっつ」と心の中で叫びました。私共保健委員のスローガンはいつも「脳卒中を防ごう」でした。その後役場から十年前の資料を見せてもらい、とにかく半減したことを確かめました。母子保

員の皆様の努力に心から感謝の気持ちでいっぱいです。二月に部の婦人会の実績発表が纏郷婦人会に当たりましたので、私はこのことを発表しました。その時の指導講師の先生は県の社会教育課の永瀬主事さんでした。「この成果はただ行政のみではできない、婦人会のみでも成績は上がらない。両者が協力した所に生まれた業績で立派だと思えます」とほめていただきましたが、これは八百八十四名の保健委員の努力の賜であり、特に連絡委員のおかげだと考えております。なお、付足したいと思いますが、「保健委員は非常に料理が上達されました」これは十周年記念式の時、清水栄養士さんからいただいた言葉です。最後に保健委員の皆さん、今後も一層保健活動に努力なされて住民の健康づくりにご精進下さるようお願いして終わります。



伝達講習会に参加して!



桑前 山 山 あき 子

去る三月十四日、役場分館において、料理伝達講習会が開かれました。桑山婦人会員二十二名の内参加者十四名、保健婦さんにもおいでいただき(壮年期の食事)と題して三品を調理実習しました。

二つのグループに分かれて早速実習に入りましたが、家の台所とはいきさか勝手が違うようで、計量スプーンを片手に献立表とにらめっこ、それでも手際良くお昼時にはテーブルに御馳走が並べられ試食となりました。牛乳入りの白和えは、少々手がかかるとお年寄りにも喜ばれそう他の二品も手軽にできておしいとなかなか好評でした。

私の家は親子四代の家族で食事の好みもそれぞれに違い、献立作りにも苦労しております。母が低血圧と胃かいように悩まされておりますのでバランスのとれた食事をと心掛けておりますが、又一つ料理のヒントを得て家族にも喜ばれました。午後からは映画を見させていただきました。

五十六年には百八十七名になり、十年間に八百八十四名の委員が研修を重ねたことになりました。こうしたことごどんな成果をもたらすのか、私はひそかに不安と期待の交錯した気持ちでこの十年を過ごしてきました。

去年の十二月の国民健康保険審議会の席上、配布された資料の中で一大発見をしました。それは毎

代理投票の手続きは、投票所へおいでになって、係員に「代理投票をしたい」とお申し出になれば、係員が代わって他の係員の立ち合いのうえで書いてさしあげます。なお、係員は投票の内容を他にも知らずようなことは絶対ありませんから、安心して申し出てください。

四月二十五日は... 新潟県知事選挙の投票日です

わたしたちに代わって県政を行う人を選ぶ大切な選挙ですから、投票日には棄権することなくみなで投票しましょう。

- ① 牛乳を鍋に入れ、ひと煮たちさせ、酢大さじ1を入れて火を止め、固まったタンパク質を布でこし、水分を絞る。(カテーゼーズ)
- ② 豆ふは、熱湯でゆで布に包んで水気を絞る。
- ③ ①と②をすり鉢ですり合わせ、すりこぎ、さとう、白みそを加え、なめらかにすり合わせる。
- ④ にんじん、れんこん、こんにやく、もどした椎茸は、薄口しょうゆ、さとうで下煮する。
- ⑤ ④の汁けをきり、塩ゆでにし一センチに切った青菜とともに③である。

四月二十五日(日)午前七時から午後六時まで
○投票の場所
あなたに投票に行っていたら、投票所は、四月十二日ころお配りする投票所入場券に記載されていますので、投票にお出かけになる前によく確かめてからお出かけください。

○不在者投票
投票日に、仕事ややむを得ない旅行等を予定し、きめられた時間内に投票所に行つて投票できない人は、四月二十四日(土)までの毎日午前八時三十分から午後五時まで、役場二階選挙事務室において不在者投票を受け付けています。
○郵便による不在者投票
身体に重度の障害のある人は、自宅等で投票のできる制度があります。(詳しいことは、三月二十五日号の広報をご覧ください)か、選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。
○立合演説会
四月二十三日午後一時
巻町営体育館
○選挙の問い合わせ
選挙についての詳しい問い合わせは、役場内の選挙管理委員会(☎三三二二)へお願いします。

献立例

「白あえ」

(材料4人分)
にんじん40g、れんこん80g、干し椎茸2枚、こんにやく120g、青菜80g、牛乳一カップ、豆ふ半丁、白みそ大さじ1、さとう大さじ2、白みそ大さじ2、だし汁、塩、カプサ、さとう小さじ1、しょうゆ大さじ1

投票区名	場 所
第一投票区	纏郷保育園
第二投票区	西川町役場分館
第三投票区	西川町役場
第四投票区	升瀧小学校
第五投票区	貝柄事務所

○代理投票
投票したくても、手をケガしたり、もともと字がかけない等の理由で、投票所へ行つても候補者の名前を自分で書けない人は代理投票ができます。

ゆうあい号来町

家族そろって献血にご協力を

▽とき 四月十七日(土曜日)

午前九時三十分～午後三時 ※一時間の昼休みがあります。

▽ところ 西川町役場

あなたも献血できます。

○献血できるかた

○年齢満十六歳以上満六十五歳までのかた。

○体重男子四十五キロ以上、女子四十キロ以上のかた。

○最高血圧一〇〇ミリ以上のかた。

○過去六ヶ月以内および現在妊娠中でないかた。

○採血後、普通の作業をやっても差し支えありません。

○入浴、晩しゃくも差し支えありません。

※採血前に医師が健康診査を行い、無理な採血はしませんので決して心配はありません。

○採血して下さったかた!!

血液検査サービス 献血後の血液を、心臓や肝臓等の臓器の酵素量や、血清タンパク量、血液脂肪量など「六項目」について検査成績書を本人あてに血液センターから通知が



ありますので、病気の早期発見と予防に役だてていただきます。 ◎五回以上のかたには、記念品を贈呈します。 西川町役場での献血回数が五回以上になったかたには、町から献血功労記念品を差し上げます。 ◎日本赤十字社表彰 十回、二十四、三十回、五十回以上毎に特別社員の称号がおります。社員章、有功章が交付されます。

愛の献血ありがとう

(昭和57年 3月17日 / 献血協力者99名)

Table with columns for Name (氏名), Address (住所), and Blood Type (血液). Lists 99 names and their details.

忘れずに受けよう

犬の登録と予防注射



昭和五十七年度の畜犬登録と春の狂犬病予防注射を、次のとおり実施します。 あなたの愛犬も近くの会場ですべて受けてください。 ◎犬の登録と予防注射日 四月二十日(火曜日) ところ とき 貝柄事務所 午前九時三十分～十時まで 升湯保育園 午前十時十分～時四十分まで 鑑郷農協 午前十一時～十二時まで 西川町役場 午後一時～三時まで

▽持参するもの ○印かん ○愛犬手帳 ○登録手数料 二千二百円 ○注射料 二千二百円 ○注射済票交付手数料 三百六十円 ○犬が病弱や妊娠などで当日注射を受けられない場合は、後日必ず最寄りの獣医師から注射を受けてください。 ◎犬を飼うには次の決まりを守りましょう。 ▽登録は毎年一回(生後三ヶ月以上)を受けてください。 ▽狂犬病予防注射は、春秋(六ヶ月ごと)二回必ず受けることになっていきます。 ▽登録と予防注射を受けるのは生後九十一日以上の子犬です。 ▽登録鑑札と注射済票は犬に付けておいてください。 ◎最近犬の放し飼いによる苦情が大変多くなっており、咬傷事故など起きないように、シツカリつないで飼いましょう。

▽まわりの人に迷惑のかかるような飼いはやめましょう。 ▽犬の散歩の時にさせた糞は自分で始末してください。 ▽飼養できなくなり、不用になった犬は引き取りますので役場保健衛生課に相談してください。 ▽犬も家族の一員です。愛情を持って飼いましょう。

不用犬、ねこ、野犬、放し飼い 指導取り締まり お知らせ

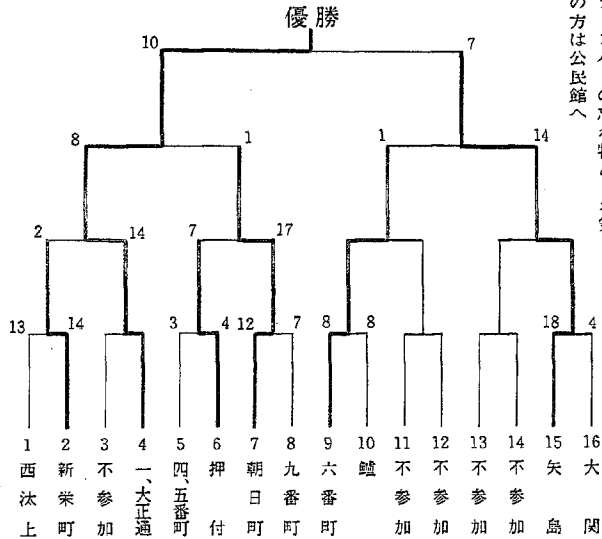
重度障害者のための福祉手当について

Table with columns for Month (月), Date (日), and Action (犬、ねこ引取り日). Lists dates for dog and cat collection.

▽犬、ねこの引き取り出しは、前日までに役場保健衛生課へ申し出て下さい。

家庭での教育を見直そう

第6回 町民ソフトボール大会結果



第六回町民ソフトボール大会

優勝は一番町・大正通チーム。中高年層の健康増進とソフトボールの普及を目的に町民ソフトボール大会を去る三月二十八日西川ソフトボール連盟(会長佐藤昭五)の協力により西川竹園高校で行いました。先週二十一・二十二日が雨で順延となったため五チームが不出場になりましたがどの試合も好試合の連続でした。

試合結果は次のとおりです。
黒色ジャンパーの忘れ物ありお気づきの方は公民館へ



▲絶好球...ホームランが打てそう。

西蒲原地区 総合バレーボール選手権

西川排球クラブ 準備中

第一回西蒲原地区六人制総合バレーボール選手権大会が三月十四日吉田町総合体育館で行われました。男子の部で高校六チーム、一般六チームの参加で行われ、西川排球クラブは一回戦吉田排友会を二対〇、二回戦巻高校Bを二対〇、三回戦吉田商業Aを二対〇で破り決勝に進出し巻高校Aに二対一で惜しくも敗れました。

この大会は西蒲原地区の一本化及びレベルアップを目的に設けられた大会です。来年はぜひ優勝をとみんまで話し合っていました。

◇男・女バレーボール部員募集
次のとおり練習を行っていますのでバレーボールに関心のある方、やってみてみたい方はぜひ体育館までおいでください。

月・水曜日：曾根小学校体育館
金曜日：竹園高校第二体育館
(午後七時～九時)

西川町文化協会の(仮称)設立

この度西川町に文化協会(仮称)

ゴミの分別収集について

お知らせ

鯉沼地区内に建設された新しいごみ処理施設が四月からフル運転を開始いたしました。

一般家庭から出されるごみは四種類に区分して出してください。新しいごみ処理施設は、コントロール方式の精密機械炉です。また、炉の保全および運転管理のうえから炉損傷物質である燃えない物および高熱発生材であるビニール系物質の分別は欠くことができませんので、燃える物や、燃えない物の中に混入しておくこと収集できませんので、区分して出してください。収集区分は、次のとおりです。

◎燃えるごみ収集日(定期)
(台所のごみ、木くず、紙類、布類)
(祝祭日は収集を休みます)
(祝祭日は収集を休みます)

収集日 収集地区

毎週 鱈一・二・三区、学校町、水道町、新栄町、川崎団地

(月) (金) 一・二・三・四番町、矢島、千限町、藤見町、大正通、旗屋

曜日 旗屋

毎週 五・六・七・八・九番町、東町、朝日町、六分、見帯

曜日	収集地区
毎週 善光寺	善光寺
毎週 (月) 下山、川崎、中島、平野、檜島、西沢上	下山、川崎、中島、平野、檜島、西沢上
毎週 (火) 松崎、桑山、新川、押付、天竺堂、真田	松崎、桑山、新川、押付、天竺堂、真田
毎週 (水) 升湯地区全域	升湯地区全域
毎週 (木) 升湯地区全域	升湯地区全域
毎週 (金) 升湯地区全域	升湯地区全域
毎週 (土) 升湯地区全域	升湯地区全域
毎週 (日) 升湯地区全域	升湯地区全域

曜日	収集地区
毎週 鱈一・二・三区、一・二・三番町、学校町、水道町、新栄町、川崎団地、矢島、千限町、藤見町、大正通、旗屋、下山、川崎、中島、平野、檜島、西沢上	鱈一・二・三区、一・二・三番町、学校町、水道町、新栄町、川崎団地、矢島、千限町、藤見町、大正通、旗屋、下山、川崎、中島、平野、檜島、西沢上
毎週 五・六・七・八・九番町、東町、朝日町、六分、見帯、善光寺、松崎、桑山、新川、押付、天竺堂、真田、升湯地区全域	五・六・七・八・九番町、東町、朝日町、六分、見帯、善光寺、松崎、桑山、新川、押付、天竺堂、真田、升湯地区全域
毎週 曾根農部地区(新川を除く)、平野、学校町、水道町、大正通、藤見町	曾根農部地区(新川を除く)、平野、学校町、水道町、大正通、藤見町
毎週 一・二・三・四・五・六・七番町、鱈一・二・三区、千限町、朝日町	一・二・三・四・五・六・七番町、鱈一・二・三区、千限町、朝日町
毎月 八・九番町、東町、新川、升湯地区全域	八・九番町、東町、新川、升湯地区全域

昭和57年度教職員異動

区分	学校名	職名	氏名	前任校
新任	鯉沼小	校長	森下 雅雄	松ヶ崎中(細野町)
		教頭	勝山 隆	三川小(三川村)
		教諭	結城 照男	立(黒崎町)
	曾根小	校長	亀山 秀穂	燕(南市)
		教諭	長嶋 博忠	川内(村松町)
		教諭	細河まや子	米納津小(吉田町)
	升湯小	校長	西方 秀浩	黒(黒崎町)
		教諭	今井 一夫	橋(橋沢町)
		教諭	田村 金子	堀(堀沢町)
	西川中	校長	森 公子	巻(巻町)
		教諭	飯田 紀子	内(新野市)
		教諭	朝妻 愛子	曾(西川町)
転任	鯉沼小	校長	星 喜三郎	東(野山小(新湯市))
		教頭	飯田 信雄	岡(岡津市)
		教諭	宮島 敬子	大(三条北巻(巻町))
	曾根小	校長	宮田 由郎	大(黒崎町)
		教諭	大立目謙吾	味(味方村)
		教諭	朝妻 愛子	西(西川町)
	升湯小	校長	佐藤 喜一	新(新津市)
		教諭	本間 泰	五十(新湯市)
		教諭	市橋 英枝	巻(巻町)
	西川中	校長	片桐いね子	小(新湯市)
		教諭	齊藤 正人	新(飯田中(白根市))
		教諭	田原 葉子	勸(勸退)
升湯小	教頭	志田 市次	勸(勸退)	

町の人事異動(四月一日付)

総務課 参事 佐野栄吉(税務課)
主事補 海藤まゆみ(新採用)
主事補 山下克彦(新採用)
主事補 山下克彦(新採用)
主事補 山下克彦(新採用)

建設課 副課長 赤川守(新採用)

教育委員会 赤川守(新採用)

学校用務員 赤川守(新採用)

を設立する事に致しました。これは、多様化する社会において文化の果たす役割は大きく、又、住民の文化活動に対する欲求や関心も高くなってまいりました。そこで、町内の各種団体並びに愛好者の方の連絡協力をかり、町民の皆さんの文化振興の推進母体となるべく文化協会を設立し、町民の一人一人が各種施設を利用し、自ら積極的に芸術や文化活動に参加し、喜びを味わいながら心豊かに生きがいのある生活と温かい人間性や連帯感に満ちた地域社会を作って行きたいと思っております。この趣旨に御賛同下さる町民の皆様方の多数の御参加をお待ち致しております。

この設備貸与制度は、中小企業設備近代化資金等助成法に基づき、小規模企業者が導入を希望する機械設備について、十パーセントの保証金を予納することにより、公社が機械メーカーまたは代理店から申込者に代わってその機械設備を購入し、それを長期(四年半)かつ低利(年四・五パーセント)の割賦で譲渡する方法により、小規模企業者の設備近代化の促進を図る目的で実施している制度です。

一、申込受付期間
四月一日から申込金額が予算満額となるまで

二、設備価額
二十万円以上二千万円以下

三、貸与損料(利息相当分)
年利率五パーセント

四、返済期間
四年半

なお、申込者の資格要件など詳しいことは、(助)新湯町中小企業振興公社(新湯市学校町通二番町)電話〇二五二一・二二〇〇二五へお問い合わせください。

月日 五十七年四月十四日
時間 午後七時三十分開始
場所 西川町福祉会館二階和室
設立発起人
佐藤昭吾、南須原晃、赤川守平、早川一夫、皆川宏次、田中重宣、香妻春美穂、本間洋、藤田祐子、石山ミチ

機械設備の投資を計画されている企業者へ

川崎団地の区長さんが決まりましたのでお知らせします。

区長 赤川辻家

子どもを交通事故から守りましょう

春四月、新入学や新入園のかわい子が、新しいランドセルやバッグを身につけて元気な通学(園)する姿が目に見えるシーズンです。残念なことに、昨年一年間に県内で十九人の子どもが交通事故の犠牲になり、幼稚園児と小学校低学年で大部分を占めています。

雷が消え、子どもの行動範囲が広くなり、とび出しや路上遊戯による子どもの交通事故が多発する時期となります。

●ドライバーは

◎子どもやお年寄りのそばを通るときはスピードは控え目に、間隔は十分にとつて下さい。

◎子どもは車が好きで、車や物かきで遊びたがります。車を動かすときは、そばに子どもがいないうちに確かめてください。

◎子どものとび出しには常に注意して下さい。

また、いろいろな交通規制がありますので、標識や標示に注意して、子どもの安全を守ってやりましょう。

●家庭では

◎子どもの事故のほとんどは帰宅後です。子どもの遊び場所は安全な場所を選んでやり、道路や交通量の多い道路の付近では遊

ばせないようにしましょう

また、子どもと一緒に外出したときは、安全教育の良い機会です。から実地教育に心がけ、子どもの手本になり、横断歩道の渡り方や、信号の見方を指導してやりましょう。

●一般歩行者は

◎子どもは大人のまねをしたがるものです。大人が交通ルールを正しく守り、子どもの手本になることが大切です。

●また、危ない歩行や遊びをして

いる子ども、横断できなくて困っている子どもを見かけたら声をかけるとか、手を引くなどして安全を守ってやりましょう。

●春の全国交通安全運動

四月六日(火)～

四月十五日(木)

全国いっせいに十日間実施されます。

●運動の重点は

- 一、歩行者、特に子どもの交通事故防止
- 二、自転車及び原動機付自転車、安全利用の促進
- 三、安全運転の確保、特に無謀運転の防止
- 四、暴走族の追放です。県民みんながこの運動に参加しましょう。

行楽シーズンの交通事故防止

(四月～五月)

ゴールデンウィークを中心に家族や職場の仲間同士でマイカーを利用しての遠出が増えます。これに加え、行楽という精神的解放感から思わぬ大事故を起こしやすくなります。

楽しい行楽が事故で悔いの残らないように次の注意が必要です。

●計画と準備

- 旅行のスケジュールは、余裕を持たせる。
- 車の点検、整備は十分にしておく。
- 出かける前日や旅先では、たっぷり休養をとる。

●運転中

- 無理な追い越し、スピードの出しすぎはしない。
- 疲れたらすぐ休憩をとる。
- シートベルトは必ずつける。
- ドライブレインでの飲酒や深酒は絶対にやめる。
- 子どもの安全教育の場に活用しよう。

●同乗する人は

- 運転者にいたわりと適度の忠告を。
- 交差点、踏切の通過時やバックの際には安全確認の助けを。
- シートベルトは必ず着用する。
- 居眠りをせず、運転者に適度に話しかける。

昭和五十八年度 高砂学級閉講式



去る三月二十五日、いこいの家西川荘で高砂学級の閉講式が行われました。

式典は国旗拝礼、君が代斉唱の後、高井学級長から経過報告があり経過報告の後、一九一名に修了証書が授与されました。修了証書は出席率六〇%以上の者に授与されますが、全出席の者へは特に表彰状が二十六名に贈られました。

表彰の後、公民館長の式辞、町長及び教育長の祝辞があり、高砂学級の隆盛を祝いました。

最後に学級生を代表して加藤左武郎さんが感謝の言葉を述べ、みんなで蛍の光を合唱してめでたく閉講式を終わりました。

子供ソフト

日時……四月二十九日(毎週日曜) 祭日前六時

場所……竹園高校グラウンド

会費……年額五百円(スポーツ傷害保険その他)

服装等……運動着、運動靴、野球のグローブ持参

対象……小学生4年生以上の男女

申し込み……八番町、佐藤昭吾 (電話二〇四〇番)

一番町 渡辺信夫 (電話二三四一番)

なお、五月十七日(月)以降の申し込みの方には傷害保険が掛けられないことありますので早目にお申し込みください。

ボール教室

三月十五日 西川中学校卒業式・同校体育館(議長・本間伊)・古俣・鈴木・田中・高橋(三)

三月十四日 海藤・田村・藤田・波辺・込山・藤田・山形各議員出席

三月十三日 升瀧小学校卒業証書授与式・同校体育館(議長・田村・田中各議員出席)

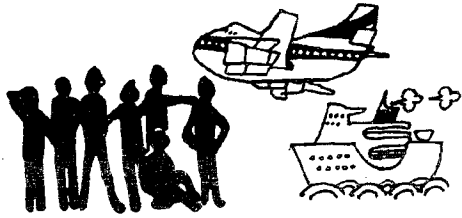
三月十二日 曾根小学校卒業証書授与式・同校体育館(岡田・近藤・古俣・傳川・波辺各議員出席)

三月十一日 曾根小学校卒業証書授与式・同校体育館(本間伊議員出席)

議会情報

月日	事項
三月十五日	西川中学校卒業式・同校体育館(議長・本間伊)・古俣・鈴木・田中・高橋(三)
三月十四日	海藤・田村・藤田・波辺・込山・藤田・山形各議員出席
三月十三日	升瀧小学校卒業証書授与式・同校体育館(議長・田村・田中各議員出席)
三月十二日	曾根小学校卒業証書授与式・同校体育館(岡田・近藤・古俣・傳川・波辺各議員出席)
三月十一日	曾根小学校卒業証書授与式・同校体育館(本間伊議員出席)

昭和57年度 青年海外派遣募集



危い!! 幼児は水に弱いものです

幼児の水死事故は、交通事故の三倍とも言われています。ついうっかりとか、忙しさのあまりとかで子守りをおろそかにしないでください。

◇幼児が仲間といっしょにいるからといって安心はできません。友だちが溺れたとき、助けようとして自分も溺れるという例もあります。

◇静かに遊んでいるからといって油断をはいけません。幼児は

西川 4Hクラブ員 募集中

4Hクラブとは、どのような集まりなのですか?

このクラブは、農業をやっている人、やろうとしている人、そして農業に興味のある人の集まりなんです。そして、学校の時の友達とはちよつと違った農業を通しての友達が出来ます。同じ地域だけでなく、広く県内の友達もできます。

では、どのような活動をやっていますか?

まず最初は、レクリエーション・奉仕活動などを通じて、仲間づくりをやっています。そして、仲

作 業 傳 電

▽とき 四月十四日(水) 午前八時三〇分から 午後一時まで

▽ところ 升岡の一部、貝柄 全城

▽とき 四月十九日(月) 午前八時三〇分から 午後一時まで

▽ところ 一番町から六番町 六分の一部、鱈の一部

プラネタリウム 放映お知らせ

四月二十日の放映は、休館日のためお休みいたします。

西川町公民館

第3日曜日は 家庭の日です。

4月
18日

新年度を迎えて新しい希望に燃える子どもたちに、計画的合理的に生活を送る態度を身につけさせましょう。

◎ 家族で話し合しましょう。

わが家のきまり、家事の分担と責任、こづかい、勉強と遊び、交通のきまり、水の事故防止などについて話し合しましょう。

◎ 野外へ出て楽しみましょう。

花見、サイクリング、オリエンテーリング、ハイキングなどに出かけましょう。

◎ 家事は分担しましょう。

庭木の手入れ、花だんづくり、家具やふとんの手入れ、大掃除などは家族そろってやりましょう。

◎ 誕生日などを利用して語らいの場をつくりましょう。

消火器の訪問販売にご注意ください

最近、農村部を中心に消火器の家庭訪問販売が横行しておりますのでご注意ください。

「消防署から来ました。(あるいは、消防署の紹介で来ました。) 消防法が改正になり、普通一般家庭でも消火器が必要になりました。」とか、言葉巧みに消防関係者を装い、消火器販売を目的に家庭訪問

を繰り返す悪質販売者が横行しております。

これは、消防署とは何の関係もありませんのでご注意ください。また、むりやりにしつこく押し売りの態度で出るような業者がおりましたら直ちに警察及び消防署に連絡ください。

(消防署)

明るい選挙啓発標語

明るい選挙で住みよい郷土

西川町選挙管理委員会
西川町明るい選挙推進協議会

青少年

健全育成講演会

を開催

保育園、幼稚園、小・中・高校生を持つ保護者を対象に講演会を開催します。

多数参加してください。

○とき 四月十八日(日)

午後一時三十分～三時

○ところ 福祉会館 講堂

○演題 「かけがいのない人間関係」

講師 県立青少年研修センター
荒木快英先生

西川町青少年育成町民会議
高校地区PTA西川町連絡協議会
西川町PTA連絡協議会
西川町公民館

町民のうごき



あめりた

氏名 生年月日 氏名 年齢
佐藤衣里子 〓 仁史 学校町
石井 雄太 〓 大蔵 鱧 1

4月の衛生行事

月日(曜)	種目	対象	場所	時間	備考
17日(日)	献血	16才～64才の希望者	役場	午前9:30～ 午後3:00	約1時間の昼休みがあります
21日(木)	乳児産婦健康相談	①S57年2月生まれと母親 ②前回未受診者	福祉会館	午前9:00～ 11:00	母子手帳持参
	1才6ヶ月児検診	①S55年8月、9月、10月生まれ ②前回未受診者	〃	午後1:10～ 2:10	母子手帳持参
28日(木)	三種混合予防接種第2期追加	①S53.7.1～S54.6.30 ②前回未完了者	〃	受付 午後1:00～2:10	問診票母子手帳持参
30日(金)	三種混合予防接種第1期3回目	①S54.7.1～S55.6.30 ②前回未完了者	〃	〃	〃



さげこん

氏名出生
内藤 茂 世帯主
(山本)敏子 旗屋
古嶋 輝男 水道町
(小柳)康子 義夫 鱧 2
寺尾 正義 鱧 2
(坂下)ひろみ 田中 種雄 鱧 1
田中 春雄 (船山)豊子



あぐりあ

氏名 年齢 死(月)日 世帯主 部署
月岡 貴 45 〓 本人 善光寺
小林セツ 81 〓 栄作 真田
佐藤静子 59 〓 本人 大正通
石黒念作 75 〓 本人 九番町
内藤寛源 75 〓 徳家 六分

渡邊 伴子 武 渡邊 伴子 鱧 3 (山本)